

ノウフクの日記念イベント2025

11月29日は ノウフクの日!

～聞いて、知って、食べて農福連携～

開催日時・場所

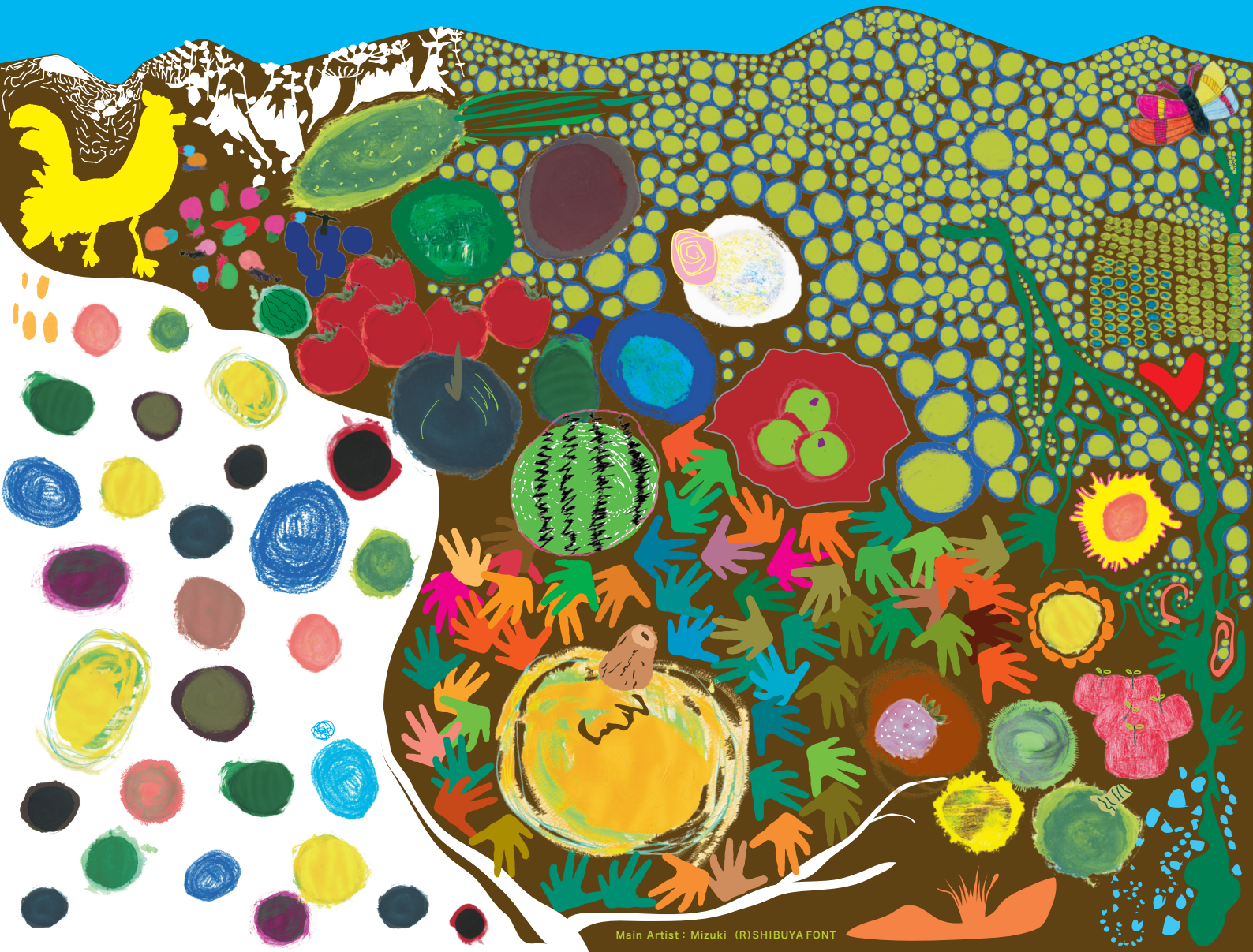
12月1日[月] 13時-17時
ベルサール虎ノ門

東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー 2F



- ◆参加無料
 - ◆事前申込制
(当日参加可)
 - ◆入退場自由
 - ◆オンライン配信あり
- 共催：一般社団法人日本農福連携協会
株式会社インサイト
農福連携等応援コンソーシアム
農福連携全国都道府県ネットワーク

農福連携(ノウフク)とは、農業と福祉が連携し、障害を持った人をはじめとする多様な人たちが、農業で活躍することを通じて、自信や生きがいを持って社会参画することを実現する取組です。本イベントでは、農福連携に取り組む若手農業者や地域協議会及びユニバーサル農園の実践者、農福連携の現場で活躍する方など、農福連携にかかわる様々な方が登壇し、取組内容をお話します。



ステージプログラム

【開会挨拶】

農福連携等応援
コンソーシアム
会長

皆川 芳嗣 氏



【総司会】

株式会社 AGRIKO
代表取締役

俳優

小林 涼子 氏



農福連携に取り組む若手農業者による講演・トークセッション



ロックファーム京都株式会社

代表取締役

村田 翔一 氏（京都府久御山町）

元消防士。理念は「農業をカッコよくする」。障害者も活躍し、九条ネギを生産。



Home Base

畠 一希 氏（兵庫県三田市）

JAに勤務しながら、白菜や枝豆を生産する半農半Xで農福連携に取り組む。



株式会社ボタジェ

代表取締役

澤邊 友彦 氏（石川県津幡町）

バックパッカーを経て就農。自然栽培×農福連携でハーブを生産・加工・販売。



[ファシリテーター]

大隅半島ノウフクコンソーシアム
事務局長

天野 雄一郎 氏（鹿児島県錦江町）

元旅行会社勤務。地域の団体をつなぐ協議会を設立し、農福連携普及に取り組む。

地域協議会・ユニバーサル農園に関する講演・トークセッション

農福連携の現場で活躍する方の講演



安芸市農福連携研究会

公文一也 氏（高知県安芸市）

安芸市の自殺対策から発展した農福連携の先進的な地域協議会の立役者。



ノウフクコンソーシアム東日本

会長

森下 博紀 氏（長野県松川町）

農福連携実践者であり、東日本の農福連携の発展に向けて設立した同団体の会長。



社会福祉法人ゆうゆう

理事長

大原 裕介 氏（北海道当別町）

地域共生の実現に向け町の基幹産業である農業に着目。ユニバーサル農園も実施。



社会医療法人みどり会

さんさんグリーン

盲ろうトライアスリート

中田 鈴子 氏（大阪府枚方市）

弱視ろうのアスリート。指先の感覚で茶摘みをするなど、農作業の現場でも活躍。

農福連携製品の試食・展示

ぜひご来場ください。



この事業は、農林水産省の令和7年度「農山漁村振興交付金」を活用して実施しています。

お問い合わせ先：一般社団法人日本農福連携協会 [Tel: 03-6272-8839] [メールアドレス: info@noufuku.or.jp]